

この街と この街の人と 共に歩いて 4/7で47年。

2018年3月発行
Vol.003



アライブ Alive



会場には約 150 名の参加者が集まり、熱心に貴志先生の講演に耳を傾けていらっしゃいました。

第3回出張！ 認知症カフェこころ開催

3月3日、越前市福祉健康センターにて、「出張！認知症カフェこころ」を開催しました。福井市の認知症政策の中心となって活躍されている貴志医院の院長、貴志英生先生を講師にお迎えし、「認知症ってどんな病気？」といった基礎知識から質疑応答まで、幅広くお話をいただきました。

講演の前には「骨密度測定」も行われました。この日の参加者は約150名。普段から認知症カフェこころを利用されている方ももちろん、認知症について学びたい方、介護をされている方など、多くの方が集まっていたできました。

認知症の基礎知識



2025年には65歳以上の4人に1人が認知症予備軍との予測があります。「認知症は脳の障害による病気。お金の計算や料理の段取りなど今までできていたことが難しくなる、趣味に興味がなくなるなど、初期段階の時に病院で適切な対応をすれば進行を遅らせることができます。」と貴志先生。認知症の予防や、認知症と診断されたあとの心構え、家族・介護する方へのメッセージなど具体的な内容で、参加者の中にはメモを取って聞いていらっしゃる方も。また質疑応答では、「介護している側が家族の中で孤立を感じている」「傾聴ボランティアだが、どうコミュニケーションをとっていいかわからない」「リハビリや運動を指導しているが、なかなか持続しない。」といった質問に、丁寧に答えていらっしゃいました。

参加者の声

お姑さんと実母、2人の介護をされている70代のMさん。「どうしても実の母の方につらく当たってしまい、自己嫌悪の毎日でした。今日の先生のお話はまさに目からうろこ。プロの方にお任せすることはお任せして、自分の時間も作れるようにしていきたい。」と話してくれました。

医療と介護、そして地域のネットワークが不可欠

貴志先生は、福井市の認知症初期支援集中チームのリーダーも務め、社会福祉士・看護師・行政から成るチームを引っ張る存在として、二次検診に来てくれない方への訪問やケアマネの方へのスキルアップ講習なども行っています。認知症に向き合うには、地域力も重要です。近所の方の見守り・手助けや、同じ立場の方との交流が、ご本人や介護するご家族の方にとっての強力なサポートとなるでしょう。」(貴志先生)



講演を終えた貴志英生先生と

平成5年
金沢大学医学部卒
済生会病院内科医長

平成13年
月岡医院副院長 就任
平成19年
月岡医院院長 就任

院長 月岡幹雄

PROFILE



月岡医院は先代が昭和46年に胃腸の専門、また地域のかかりつけ医として開業し、地域の皆さまと共に歩んできました。地域の高齢化と1人暮らしの増加から、地域のかかりつけ医として患者様の暮らしも含めて治療・ケアの必要性を感じ、国内外の在宅ケアについて勉強中。認知症サポート医として認知症ケアの実践事例も豊富に経験しています。外来診療、訪問診療、往診に対応させていただき、在宅での看取り経験も多数あります。患者様、ご家族の希望に沿った治療・ケアを、関わる他職種と連携してサポートしています。



スタッフ通信



月岡医院 医療事務
朝倉 さやかさん

南越前町在住。ご主人と高1・中3・小2の3人のお子さん、父母と暮らす。専門学校で医療事務の資格を取り、その資格を活かして昨年10月より月岡医院で働く。

朝倉さんは昨年の10月から月岡医院で働き始めた医療事務スタッフです。高校卒業後、医療事務の資格を取得したもののこちらで働くまで医療関連の仕事には就いていなかったとのこと。

「資格を取ってからプランクがあるので、覚えることがいっぱい！先輩方が丁寧にやさしく教えてくださって本当に感謝しています。」元々販売・接客の仕事に就いていたこともあり、人と話すことが大好き、という朝倉さん。明るい笑顔で、スタッフはもちろん来院される患者さんともフレンドリーに接している様子が伝わってきます。

interview

高校1年生の長男は水球の県代表選手に選ばれ、今年福井県で開催される国体に出場予定。家族みんなで応援しています。「長男に練習頑張つてね、とメールすると、お母さんも仕事頑張つて、と返信をくれます。家事に仕事に、あつという間に一日が過ぎていきますが、とても充実した毎日を過ごしています。」

患者さんに目配り・心配りのきいた感じの良い対応ができるよう心がけています、と朝倉さん。人と関わることで自分自身が成長できたら嬉しい、と話してくれました。

「地域包括ケア勉強会」を開催

(一社)地域ケア総合研究所所長の竹重俊文氏による「地域包括ケア勉強会」を開催。地域包括ケアシステムとは日常生活圏(小学校区程度)の中で高齢者や障がい者・子ども、すべての人が支援を受けながら住み慣れた地域で最後まで暮らし続けられる仕組み。この地域における医療介護のあり方について話し合いました。



「小さい子を見ているだけで元気になるわ～」と利用者さん。明るい笑い声がいたるところで聞えていました。



なにわ保育園の園児が訪問!

1月某日、「デイサービスひかり」と「小規模多機能ホームこころ」に、なにわ認定こども園(越前市府中)の年長さんクラスの園児、28名が来所してくれました。

園児のかわいらしい様子に利用者のみなさんにもつこにこ。お話したり、歌を教えてもらったり。世代を超えた交流を楽しんでいました。短い時間でしたが、笑顔のあふれるステキなひと時を過ごすことができました。またきてね♪

映画「ケアニン」上映会

とき **2018.5.24(木)**
①10:00~ ②14:00~ ③19:00~

会場/越前市文化センター小ホール
チケット/1枚 1,000円 ※文化センターにて4月~販売

認知症の新しい取り組みを描いた映画。主人公のモデルとなった加藤忠相氏の講演会も企画中です。
主催/映画「ケアニン」上映実行委員会
共催/公益財団法人 越前市文化振興・施設管理事業団
問合せ/越前市文化センター TEL 0778-23-5057

医療法人 誠医学会

月岡医院

内科 ● 消化器内科

〒915-0811 越前市本多1丁目10-18
TEL: 0778-23-0220
URL: <http://tsukioka-med.com/>

診療時間 月 火 水 木 金 土 日/祝
8:30~12:30 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 休
14:00~18:00 ○ ○ ○ 休 ○ ※ 休

※第2・第4土曜は14:00~16:00の診療
◎毎週月・木曜は早朝診療を実施(AM8:00~)
◎診療の予約承ります f フェイスブックもご覧ください

